

総合ガイド

時計

家や子どもの周りではデジタル時計が増えています。アナログ時計を見る機会が少なく、必要ときに時間がわからないと子どもは混乱したり不安になったりします。

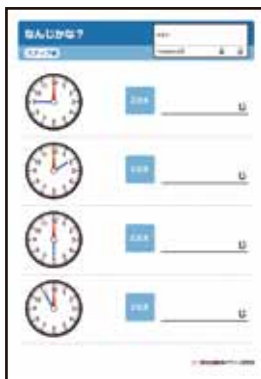
また、デジタル時計は〇時〇分〇秒と正確な時間を表すのに適していますが、針の位置や角度で「後〇分」が感覚的に分かるのはアナログ時計です。それぞれの利点を理解した上で、時間と時刻に関心を持たせ、生活の中で活用できるように指導します。



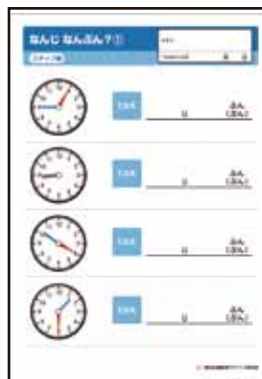
時計の理解

A3 サイズのポスターです。

長い針と短い針を色分けし、見分けやすくなっています。短針の位置がわかるように、1時の間はピンクに、2時の間は黄色になっています。また、分の数字を枠の外に長針と同じ青色で書いてあるので、分を読む手がかりとなります。



▲プリント教材
「何時かな？」



▲プリント教材
「何時、何分？」

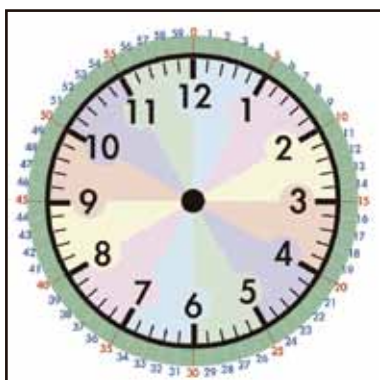


▲プリント教材
「針で表そう」

練習ドリル

3種類の時計の練習です。

- ・「なんじ？」時間のドリル
- ・「なんじ、なんぶん？」時間と分のドリル（数字と読み）
- ・時間と分を針を書いて表す



時計の素材

全部で3つの時計版があります。理解度の合わせて手がかりを変えてください。

- ・時計（大）：時間を示す短針の位置の色分けと、外枠に分の数字の表示
- ・時計（中）：時間を示す短針の位置の色分け
- ・時計（小）：一般の時計版